

# 社会福祉法人ひまわり愛育会

広報

# ひまわり

園庭に積まれた雪山も日に日に小さくなり、暖かな太陽の日差しに包まれる待望の春がやってきました。今年の冬は一段と雪が多く、待ちわびた春の到来への喜びが例年以上に喜ばしく思われます。

さて、令和3年度も間もなく終了し、令和4年度を迎えます。今年はコロナ禍の中で迎える2年目ということで、なかなかがんばっている子ども達の保育園での様子を皆様方にお伝えする機会が少なく、「見える保育」の一環として、広報誌を発行させていただきました。

そんなコロナ禍の中でも、「安全な保育」のうえで、可能な限りの「できる保育」を実践してまいりました。ただ、子ども達、保護者の皆さん、職員共に「楽しめる保育」「思い出に残る保育」の実践について、決して満足のいく保育実践が行えたかというと残念でありません。まして、この状況での保育が未来の子ども達にどのような影響を与えるか?誰にもわかりません。今はまだ未来の子ども達の生きる力を信じ、引き続き目の前の子ども達1人1人に丁寧に保育を行っていくことが責務だと思っております。将来、子ども達が、ひまわりの花のように大きな花を咲かせるよう、心から祈っております。今年1年皆様方のご理解・ご協力誠にありがとうございました。園長 斎藤 徳和

**かっこいい!** **おゆうぎかい** **かわいい♡**  
コンベンションホールにて



毎日毎日、子ども達は練習をがんばりました。職員も子ども達の成長した姿を保護者の皆様にみていただきたいという一心で、練習をがんばりました。本番は、大きなコンベンションホールの舞台で、ライトアップされ、みんなの笑顔が輝いていました。本当によくがんばりました!!



**たのしかったクリスマス会!!**  
サンタさんがプレゼントを持って来てくれました。



新年を迎え、気持ちを新たに、「防火の誓い」をし、火遊びをしないことを約束しました。

## 消防出初式 かぶとむし組



かぶとむし組のお兄さん、お姉さんへ、感謝の気持ちを込めて、みつばち組を中心におわかれ会を行いました。全員揃ってお祝いすることはできませんでしたが、各クラス、手作りのプレゼントを渡したり、劇や踊りを披露したりしました。

令和3年度卒園児卒園制作『白雪姫』

新年を迎え、毎年恒例の「だんごさげ」「こままわし大会」「かるたとり大会」を行いました。



自分で鬼の顔を作った鬼寿司を食べ、心の中の鬼も退治しました。

お福さんから福豆をもらったよ  
手作りのおみせやさんごっこをしました。大繁盛でした!!



**ミニーグループ**  
どーなつやさん、あいすやさん、べんとうやさん

**本物みたいにおいしそう!!**

ウッディーグループ  
らーめんやさん、たこやきやさん、けーきやさん



昨年、伊藤瓢堂先生をお招きして、かぶとむし組さんが、親子で手形のプレートを作り、オリンピックの聖火で焼いていただきました。その記念プレートができるまで、卒園時に一人ひとりにお渡ししたいと思います。  
すてきな思い出になりますね。



※写真撮影時のマスクをはずしています。